令和４年度相模原市バスケットボール協会会長杯争奪戦大会競技要項

１.名称　　令和４年度相模原市バスケットボール協会会長杯争奪戦大会
２.主催　　相模原市バスケットボール協会
３.期日・会場

令和４年１１月１９日（土）	ギオンアリーナ
令和４年１１月２３日（水・祝）	北総合体育館
令和４年１１月２７日（日）	北総合体育館
令和４年１２月２４日（土）	北総合体育館

４.競技方法　原則トーナメント方式とするが、新型コロナウイルス感染症の影響により、応募チーム数が少数の場合などは他の形式も検討する。
５.大会規定
（１）大会登録
①本来、大会参加は協会登録チームを原則としているが、新型コロナウイルス感染症の影響（以下コロナ禍という）にあって、協会登録を実施していないため、次の要件を満たすこととする。
・チームメンバーは、市内在住者または在勤・在学者とする。
・ただし、登録メンバーの４分の１を超えない範囲で市外居住者も登録できるものとする。
②参加申込書は、令和４年１１月８日（火）午後５時００分までに提出することとする。なお、登録選手の変更は令和４年１１月１３日（日）午後５時まで可能とするが、締め切り後の登録変更は一切認めない。
（２）ベンチ
①ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
②ベンチにはゲームエントリーされた選手、及び登録されたスタッフ以外は入れない。
（３）ユニフォーム
①ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。但し、当該チーム双方での話し合いにより、本協会の了承を得た場合は変更できるものとする。
また、コロナ禍にあってチーム活動が停滞、もしくは新規にチーム編成されたなどの理由による場合には、同色系同士のユニフォームまたはビブスを使用することも認める。ただし、その場合には申込時に協会まで申し出ること。
②ユニフォームの番号は、１番から９９番までと、０番または００番を使用することができる。但し、大会期間中同一番号とする。
③ユニフォームのシャツからはみ出してしまう上半身用・腕用のサポーター状のもの（パワー・サポーター、パワー・スリーブなど、通常のサポーターも含む）を着用する場合、濃

色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。

④ユニフォームのパンツの下にパンツより長いアンダーガーメント・パワータイツ及び、ソックス状の下肢のサポーターを着用する場合、濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。

⑤淡色（白色）のユニフォームの場合は、ユニフォームと同色のものを着用すること。

⑥やむを得ない事情により上記①～⑤を遵守できない場合は、事前に本協会に申請し、許可を得ること。

（４）棄権

試合開始時に５人の選手がそろっていない場合には棄権したものとみなす。なお組み合わせ決定後の棄権についてはペナルティの対象とする。

（５）メンバー表

①メンバー表は、大会指定用紙を使用し、当該試合コートのオフィシャル席に、前試合ハーフタイムまでに提出すること。

②メンバー表には主将（キャプテン）がわかる記載をすること。その他記載順等については制限を設けない。（番号順に記載しなくてもよい。）

（６）ペナルティ

相模原市バスケットボール協会細則第 5 条に規定する行為を行ったチームはペナルティ対象とし、相模原市バスケットボール協会理事会の判断によりその処分を決定する。

（７）傷害保険等

大会参加選手等は、個人またはチームにおいてスポーツ保険などの傷害保険に加入した上で出場することが望ましい。交通事故を含め、不慮の事故等には本協会は対応しかねるので、十分留意のこと。

（８）新型コロナウイルス感染症の予防に関する対策

新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、別に定める「相模原市バスケットボール協会新型コロナウイルス感染症対策要領」に従い、各チームとも感染予防に努めること。

・その他については、注意事項を参照のこと。

その他の問題については、本協会の判断を最終決定とし、本部役員の指示に従う。上記大会規定以外のルールは「(財) 日本バスケットボール協会競技規則」、「相模原市バスケットボール協会規則」を適用する。各試合とも定刻通りにゲームが終わらない場合は、次のゲームは前のゲーム終了後１０分後に開始とする。

【マスターズカテゴリーについて】

相模原市バスケットボール協会における各大会マスターズカテゴリーの競技規則は、「(財) 日本バスケットボール協会競技規則」及び上記要項を適用するが、一部以下のとお

りオリジナルマスターズルールを適用することとする。

【相模原市バスケットボール協会オリジナルマスターズルール（男女共通)】

①大会登録選手は４０歳以上とする。なお、年齢の起算は「当該年度に規定の年齢に達する」ものとする。

②ユニフォームは濃淡２色を準備することが望ましい。
アンダーシャツ、アンダーガーメント等の着用については共通事項の規定に沿うが、弾力的に運用することができるものとする。

③年齢が５０歳を超える選手は、メンバー表にその旨記載した上で、試合中はリストバンドを着用する（赤色などの暖色系のリストバンドが望ましい)。リストバンドを着用した選手が得点した場合には１点加点して計算する。なお、リストバンドはチームで統一とすることが望ましい。

④マスターズカテゴリーの大会は一般カテゴリー同様、独立した試合運営を行なう。そのため複数チームでの重複出場は認めない。ただし、当面の間マスターズカテゴリーの選手が一般カテゴリーの別チームに出場することは妨げない。

⑤上記以外で疑義が生じた場合は、本協会の判断により決定する。

【(仮称）スーパーマスターズカテゴリー】

※本大会では、５０歳以上のみで構成するチーム編成による「(仮称）スーパーマスターズチーム」での試合実施を検討する。参加希望チームは事前に協会まで連絡することとする。
競技概要は次のとおり

・今年度中に規定年齢（50 歳以上）に到達する。
・スーパーマスターズに出場してもマスターズ、一般の試合に出場可能とする。
・60 歳以上はプラス１点の加点を行う。
・ユニフォームは本大会競技要項に準ずる。(チームで統一されていなくても可とする）
・ゲーム時間 8-2-8-10-8-2-8 分の短縮試合とする。

以上